

ともに支えあい助けあう“向こう三軒両隣型”の地域共生社会の構築を目指して

2019年度 宇都宮市社会福祉協議会



「社協会費」ご協力をお願い

◎社協ってどんな団体？

宇都宮市社会福祉協議会（社協）は、すべての市民の方々が安心して生活できる福祉のまちづくりをめざし、市民の皆さまや関係機関・団体とともに、身近な地域における福祉活動やボランティア活動を進める民間の福祉団体です。

※会費は、全額「皆さまがお住まいの身近な地域」や「宇都宮市全域」での福祉活動に活用させていただいております。

会費の使い道(一例) ～身近な地域の居場所づくりに～



撮影 2016年

▲誰もが気軽に集い交流できる「ふれあいいきいきサロン」(H31.1現在 市内284箇所に設置)

会員の種類と会費額

普通会員（各世帯）	300円以上
特別会員（個人）	1,000円以上
団体会員（社会福祉施設・団体・機関）	5,000円以上
賛助会員（企業・事業所・個人）	10,000円以上

※社協会費(会員加入)は皆さまの意思に基づくもの(任意)であり、強制するものではありません。
※賛助会費・団体会費にご協力(ご加入)いただきました個人または事業所の皆さまにつきましては、ホームページにおいて、お名前または事業所名をご紹介させていただいております。

年間を通じて募集しています。

会員募集強調月間 5月1日～5月31日

社会福祉協議会事業への理解と会員の加入促進のために、毎年5月を会員募集強調月間としています。

～宇都宮市社協が進める福祉活動の一例～

福祉協力員活動の推進



▲地区福祉まつり
・福祉体験コーナー



福祉協力員って？



- ・みんなが生活している身近なところで、見守りや地域の福祉活動などを行う住民のボランティアのことだよ
- ・市内で約2,500人が福祉の活動をしているんだよ

安心・安全情報キットの配付



▲プラスチックでできた筒型のキット



どんなサービスなの？



- ・「緊急時の連絡先」などを書いたシートをプラスチック製のキットに入れ、「冷蔵庫」に保管しておくのよ
- ・“もしも”の時、救急隊員や近所の人たちがシートを確認して、迅速な対応につなげることができるのよ
- ・無料で配付してもらえるのよ

ボランティア養成講座



▲傾聴ボランティア養成講座



どんな講座があるの？



- ・お話を聴き、心に寄りそう「傾聴」や防災などについて学ぶ「災害」などのほか、初めての方向けの「入門講座」など、様々な内容で開催されているんだよ

心配ごとなどの相談受付



▲相談員による相談受付



どんなことが相談できるの？



- ・「心配なことや悩みごと」などの何でも相談のほか、「法律」や「知的障がい」、「心の悩み」の相談が出来るのよ

ファミリーケアサービス事業



▲協力会員による家事支援



どんなサービスなの？



- ・在宅の高齢者や障がいのある人、ひとり親家庭などで、日常生活上、家事支援が必要な「利用会員」と、サービスを提供する「協力会員」による会員制の有償ホームヘルプサービスのことだよ

車いす等の貸出



どんな人が借りられるの？



- ・病院などからの一時帰宅やケガ、旅行などで「一時的に」車いすなどの利用が必要な人が、無料で「3ヵ月まで」借りられるのよ
- ・子ども用の車いすもあるのよ

その他にも、市民の皆さまが安心して生活できる福祉のまちづくりのため、様々な事業を展開しています。サービスの詳細は、お電話でお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

平成30年度 会費実績額

35,248,539 円

(H31.2.28現在)

(※普通会費、特別会費、団体会費、賛助会費)

皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます。

お問い合わせ



社会福祉法人
宇都宮市社会福祉協議会

〒320-0806

宇都宮市中央1-1-15 宇都宮市総合福祉センター内

TEL 028 (636) 1215 FAX 028 (638) 9856

ホームページ

宇都宮市協

検索